

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧  
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 清和大学附属八重原幼稚園

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒299-1162  
千葉県君津市南子安 1377

E-mail : yaehara@seiwa-kinder.jp

Website : http://www.seiwa-kinder.jp/yaehara/

児童生徒数：男子 140 名 女子 136 名 合計 276 名  
 児童・生徒の年齢 3歳～6歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

#### 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

『人間形成は幼児教育より』の教育理念のもと、「真心の人」を目指し、毎日を「楽しく遊び」「豊かに学ぶ」教育を実践しました。人間として豊かな情操、力強く生きる力が身につけられるよう、豊かな経験と活動を重視し、併設大学・高校との一体化を図っています。また、外国人講師による国際理解教育、体育教育、リズム表現や造形あそびなどをチーム保育で実施しています。環境問題にも積極的に取り組み、独自の『ユネスコチャレンジプログラム』を設定し、積極的に取り組んでいます。

プロジェクトの目的としては、以下の3点を掲げています。

- |  |
|--|
| ①外国語教育及び国際交流事業を実施し、コミュニケーション能力と国際社会で役立つ見識を育てるプログラムを実施する。また、身近な環境問題について学ぶ機会も提供し、ボランティア活動精神を育てるプログラムを展開する。 |
| ②園児に教室のみならず、地域団体などの協力を得ながら、より現実的な異文化理解の機会を与える。   |
| ③園児に異文化、世界平和、福祉教育に関する知識と理解を持たせ、地域社会及び将来国際社会の一員として積極的に参加する機会を与える。   |

		
外国人講師による国際教育	高校生によるジャグリング教室	併設短大生の読み聞かせ
		
節電への取り組み(4月)	節水への取り組み(5月)	環境美化活動(6月)

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他( )